

## (仮訳) NTT Ltd. グローバルデータセンター部門を創設

世界 20 以上の国/地域で、160 拠点以上のデータセンターの大規模プラットフォームを提供

ハワイ発 2020 年 1 月 20 日 –NTT Ltd.は、本日 e-shelter、Gyron、Netmagic、NTT Indonesia Nexcenter、RagingWire を始め、これまで NTT コミュニケーションズブランドの下で、データセンターサービスを提供してきた会社・組織を統合して新たにグローバルデータセンター(GDC)部門を創設します。GDC 部門は、世界 20 以上の国や地域で 160 以上の拠点を持つ世界最大規模のデータセンタープラットフォームを運用し、NTT グループのお客さまやパートナー会社に対して、各地域に精通した強みを活かしつつグローバルに展開する強力なデジタル・エコシステムを提供します。

### NTT Ltd. グローバルデータセンター部門長、松尾 隆一

「昨今、お客さまの中心課題は、デジタルトランスフォーメーションへの取り組みをいかに進めるかということだと考えています。お客さまにとってグローバルで必要となる要件に一社で対応できるパートナーを持つことで、ビジネスの目的達成を容易にすることができます。クラウドやデータ利用が圧倒的に増加している今、データセンター供給能力に対する需要はますます増えています。そこで、私たちは、グローバル各地で提供していたデータセンター事業を一つの組織にまとめ上げて、基本的なあらゆるエンド・ツー・エンドのデータセンターソリューションやサービスを提供して、お客さまのニーズをサポートしていきます。」

### IDC グローバル・テレコミュニケーション調査部 グループ・バイス・プレジデント、Courtney Munroe (コーニー・ムンロー)氏

「NTT Ltd.が新しく統合して立ち上げた GDC 部門は同社の競争力を後押しすることになるでしょう。NTT Ltd.は、世界最大の事業者である一方、北米以外の世界中の主要市場では業界最高のプレゼンスを持つ世界をリードするデータセンター事業者でもあります。また、NTT Ltd.は先進の空調やカスタマイズ可能なデータセンター技術など、業界をリードする専門性も持ち合わせています。最も重要なのは、NTT Ltd.はネットワーク構築、通信ネットワークの相互接続、ハイブリッドクラウド提供能力、ライフサイクルマネジメントサービスなど全面的なフルスタック供給が一体的にできる唯一の存在であることです。NTT Ltd.は、基本的なワンストップソリューションを求める企業だけでなく、グローバルハイパースケール企業に対してサービス提供する理想的なポジションに位置しています。」

お客さまは、データセンターやネットワーク基盤からアプリケーションまで、フルスタックのテクノロジーソリューションの利用ができるとともに、コンサルティング、サービス実装、運用管理までのフルライフサイクルサービスを全面的なマネージドサービスと併せて利用ができます。NTT Ltd.は、低コストで冗長性を完備する先進のデータセンター建物建設に関する広範な専門技術を持っています。NTT Ltd.のグローバルプレゼンスは、さまざまな地域でお客さまが利用する IT 負荷のバランスを保つ柔軟性に加え、エンド・ツー・エンドのソリューションの実現を支援します。

松尾隆一が率いる新しい GDC 部門は、アメリカ、アジア太平洋(APAC)、ヨーロッパ・中東・アフリカ(EMEA)および、インドの 4 つの地域で構成されます。各地域のリーダーは、アメリカが Doug Adams、APAC が永田貴裕、EMEA が Florian Winkler、そしてインドは、Sharad Sanghi です。また、グローバル業務のリーダーメンバーは、ビジネスマネジメント担当が和田崇裕、建設エンジニアリング担当が Kevin Dalton、データセンター資産保有会社担当が伊藤 慶、ハイパースケール顧客担当が Adam Tamburini、運用担当が Bob Woolley、プロダクトマネジメント担当が井上直之、リテールセールス担当が赤沼淳一郎、戦略経営企画担当が John Eland、そしてシステム開発担当が井上昌幸です。

グローバルデータセンター基盤の各拠点は、アメリカでは、バージニア州アッシュバーン、カリフォルニア州サクラメント、テキサス州ダラスに加え、カリフォルニア州シリコンバレー、イリノイ州シカゴ、オレゴン州ヒルズボロなどの各都市にも拡張を計画しています。APAC では、東京、

大阪、香港、シンガポール、サイバージャヤ(マレーシア)、ジャカルタに展開、EMEA では、ロンドン、アムステルダム、フランクフルト、ベルリン、ミュンヘン、ウィーン、チューリッヒ、マドリード、ヨハネスブルクに展開、インドでは、ムンバイ、バンガロール、ノイダ、チェンナイに展開しています。

NTT Ltd.のグローバルデータセンター基盤は、効率的でミッションクリティカルな電力と、コストを最小化しつつパフォーマンスを最大化する空調を備えています。カスタマイズ可能なスペース構成と信頼性の高いキャリアニュートラルなネットワーク接続、さらにハイブリッドまたは複数クラウドの統合などを標準仕様としています。24 時間 365 日熟練した常駐スタッフが運用、施設管理、セキュリティ、荷物の発送・受取などにあたり、お客さまをサポートします。

## **NTT Ltd.について**

NTT Ltd.はグローバル・テクノロジー・サービス・プロバイダであり、NTT コミュニケーションズの海外事業、ディメンションデータ、NTT セキュリティ等、同分野における最先端企業の専門知識を結集しています。私たちは世界中のパートナーと連携し、インテリジェント・テクノロジー・ソリューションを活用した成果をお客さまに展開していきます。私たちにとって、インテリジェントとは、データドリブン、双方向でかつ、デジタル、更に安全であることを意味します。グローバル ICT プロバイダとして、私たちは約 4 万人の多種多様な人材を多様な場所に配置することで、200 以上の国と地域でサービスを提供しています。共につながる未来を実現していきましょう。[www.hello.global.ntt](http://www.hello.global.ntt)

本件に関する問い合わせ先:

NTT 国際通信株式会社

種田、中川

E-mail: [japan-marketing@global.ntt](mailto:japan-marketing@global.ntt)

※本紙は仮訳であり、同時刻に公表される英文リリースが正本となります。